

# 知立で じる

きらRe 類とませ

## Yatsuhashi Kakitsubata Garden

This circuit-style garden has about 30,000 Kakitsubata irises that bloom in early May. The Iris Festival is held each year between late April and mid-May. During the festival period, a grand tea ceremony and other events are held. The irises of Yatsuhashi are a cherished subject matter in literature and



回遊式の庭園で、5月上旬には約3万本のかき 材としても親しまれています。 られ、八橋のかきつばたは、文学や工芸品の題 きつばた」の5字をいれて歌を詠んだことで知 時代の歌人在原業平が、伊勢物語で句頭に 茶会や短歌大会等の催しが開催されます。平安 にはかきつばたまつりが開催され、期間中は大 つばたが咲きます。毎年4月下旬から5月中旬

# 八橋かきつばた園



## 知立公園花しょうぶ園

Chiryu Park Hanashobu Garden

知立公園の花しょうぶは、昭和30年・同32年・同35年の3回にわたって明治神宮から下賜されたもので、明治天皇並びに昭憲皇太后御遺愛の名品種が植えられています。毎年5月25日から6月20日まで花しょうぶまつりが開催され、全国から約15万人の観光客が訪れます。例年6月10日前後が一番の見頃になっています。まつり期間中には「知立公園花しょうぶを写す会」「からくり人形実演」「茶会」「短歌大会」などのイベントが催されます。なお期間中は毎夜午後9時までライトアップしています。

The Hanashobu irises of Chiryu Park were given as gifts from Meiji-Jingu Shrine on three occasions. The famous varieties planted here were favorites of Emperor Meiji and Empress Dowager Shoken. The Iris Festival is held each year from May 25 to June 20, and some 150,000 tourists visit from all around the country. During the festival period, the garden is illuminated until 9:00 p.m. each night.



## 東海道松並木

Tokaido Pine Trees

市の東部山町から牛田町に至る約500mの間に松並木があります。 江戸時代、東海道を行き交う多くの旅人がこの並木を通り、時には 馬市も開かれていたようです。その様子は当時の浮世絵にも残され ています。

These rows of pine trees extend for about 500 m between the neighborhoods of Yamamachi and Ushitacho in eastern Chiryu. Many travelers on the Tokaido Highway would pass along this tree-lined stretch of highway in the Edo period, and a horse market was apparently held here sometimes. A scene from that period has been preserved as a woodblock print.

# 知立のいいところは?住民インタビュー

## 知立市民の誇り 知立まつり

ほかのまちでも山車を用いたお祭りはありますが、宮入までの山車の 担ぎ上げなど、担いでいる距離の長さやそこから感じる男たちの力強 さ、迫力はほかにはない魅力だと思います。山車の上での文楽やから くりの上演も珍しいものであり、見所だと感じています。

私自身は太夫として山車文楽の語りを担うだけでなく、人形の修復や 実際に人形の作成も行っており、知立まつりでの上演の中で作成した 人形も出演しているので、そちらも見ていただきたいですね!



知立市在住本多 純一さん

